

9 - 2 沖縄地方とその周辺の地震活動 (2025 年 5 月～10 月)

Seismic Activity around the Okinawa District (May - October 2025)

気象庁 沖縄気象台
Okinawa Regional Headquarters, JMA

今期間、沖縄地方とその周辺で M4.0 以上の地震は 93 回、M5.0 以上の地震は 8 回発生した。このうち最大は、2025 年 5 月 5 日と 2025 年 6 月 11 日に台湾付近で発生した M6.0 の地震であった。

2025 年 5 月～2025 年 10 月の M4.0 以上の震央分布を第 1 図 (a) 及び (b) に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

(1) 台湾付近の地震 (M6.0, 国内で震度 1 以上を観測した地点なし, 第 2 図)

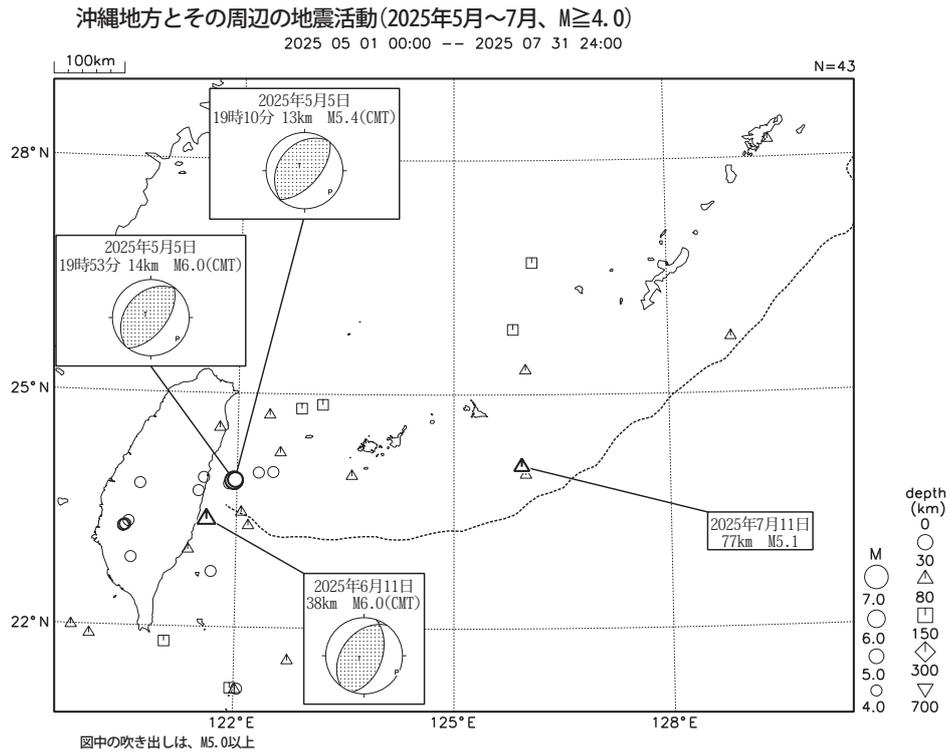
2025 年 5 月 5 日 19 時 53 分に台湾付近の深さ 14km で M6.0 の地震 (国内で震度 1 以上を観測した地点なし) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

(2) 台湾付近の地震 (M6.0, 国内で観測された最大の揺れは震度 2, 第 3 図)

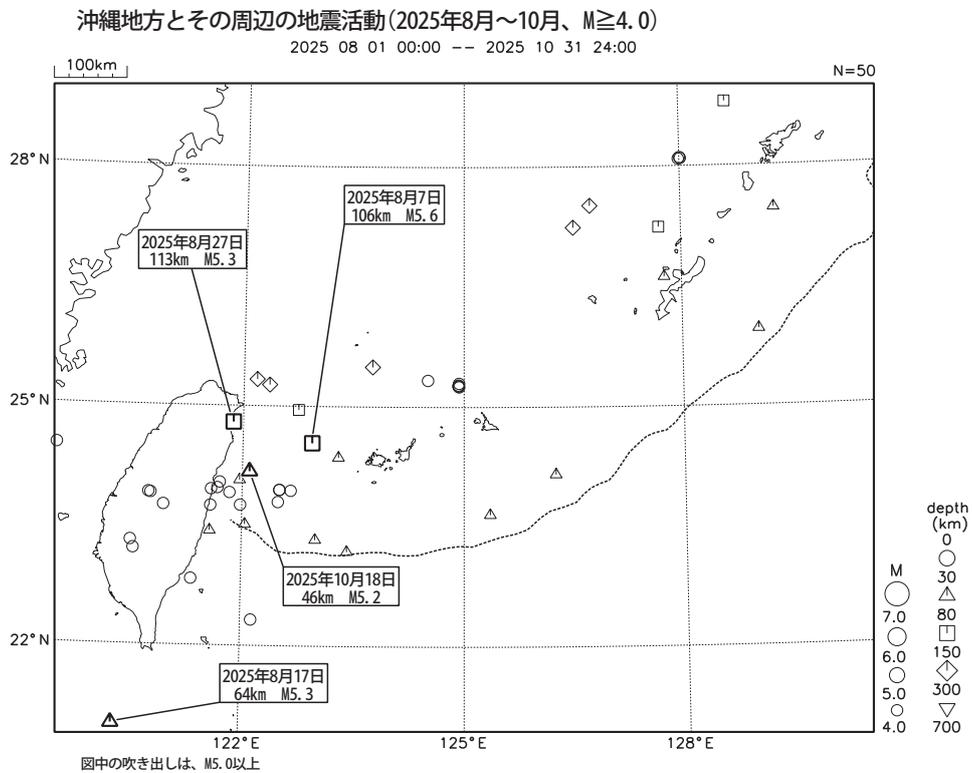
2025 年 6 月 11 日 20 時 00 分に台湾付近の深さ 38km で M6.0 の地震 (国内で観測された最大の揺れは震度 2) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

(3) 与那国島近海の地震 (M5.6, 最大震度 3, 第 4 図)

2025 年 8 月 7 日 16 時 45 分に与那国島近海の深さ 106km で M5.6 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT 解) は、北東-南西方向に張力軸を持つ型である。

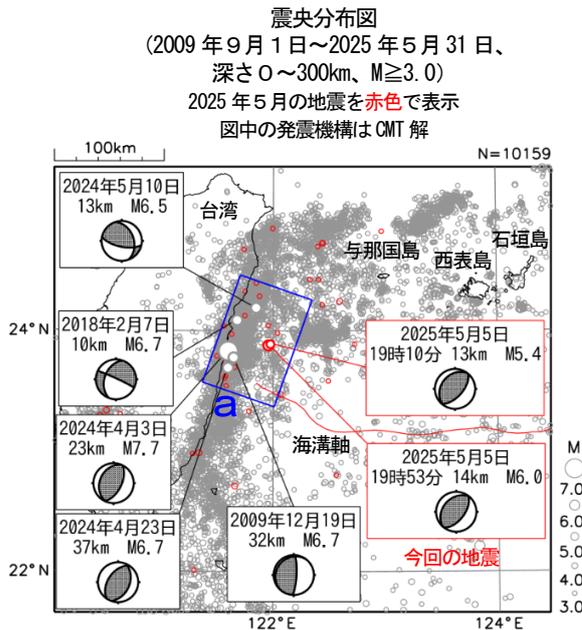


第 1 図 (a) 沖縄地方とその周辺の地震活動 (2025 年 5 月 ~ 7 月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)
 Fig. 1(a) Seismic activity around the Okinawa district (May – July 2025, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km)



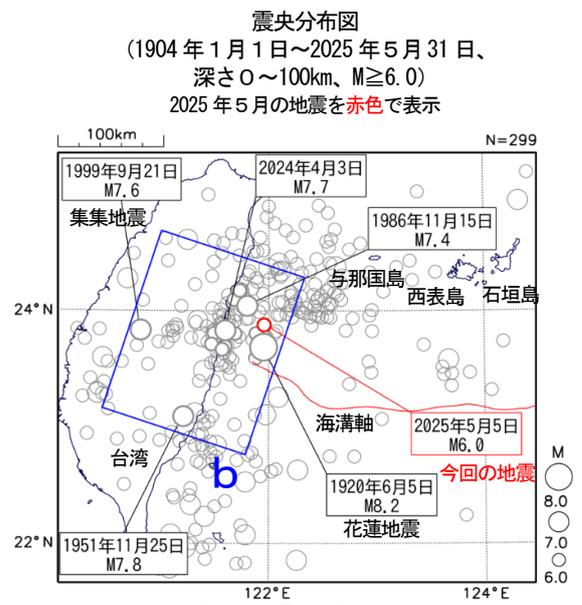
第 1 図 (b) つづき (2025 年 8 月 ~ 10 月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)
 Fig. 1(b) Continued (August - October 2025, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km)

5 月 5 日 台湾付近の地震

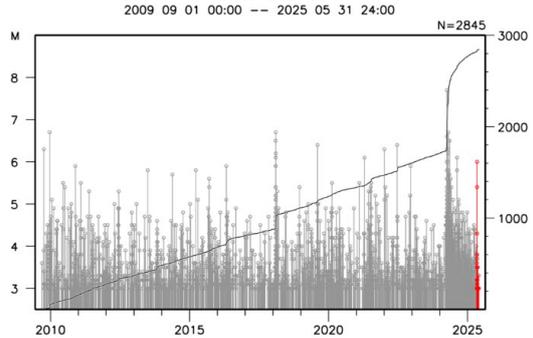


2025 年 5 月 5 日 19 時 53 分に台湾付近の深さ 14km で $M6.0$ の地震（日本国内で震度 1 以上を観測した地点なし）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震の震央付近では、同日 19 時 10 分にも $M5.4$ の地震が発生している。

2009 年 9 月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域 a）では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生しており、2024 年 4 月 3 日の $M7.7$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 4）では、与那国島久部良で 27cm、宮古島平良で 25cm、石垣島石垣港で 17cm の津波を観測した。

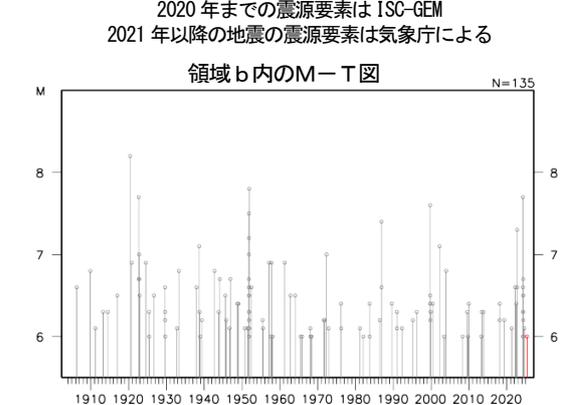


領域 a 内の回数積算及び M-T 図



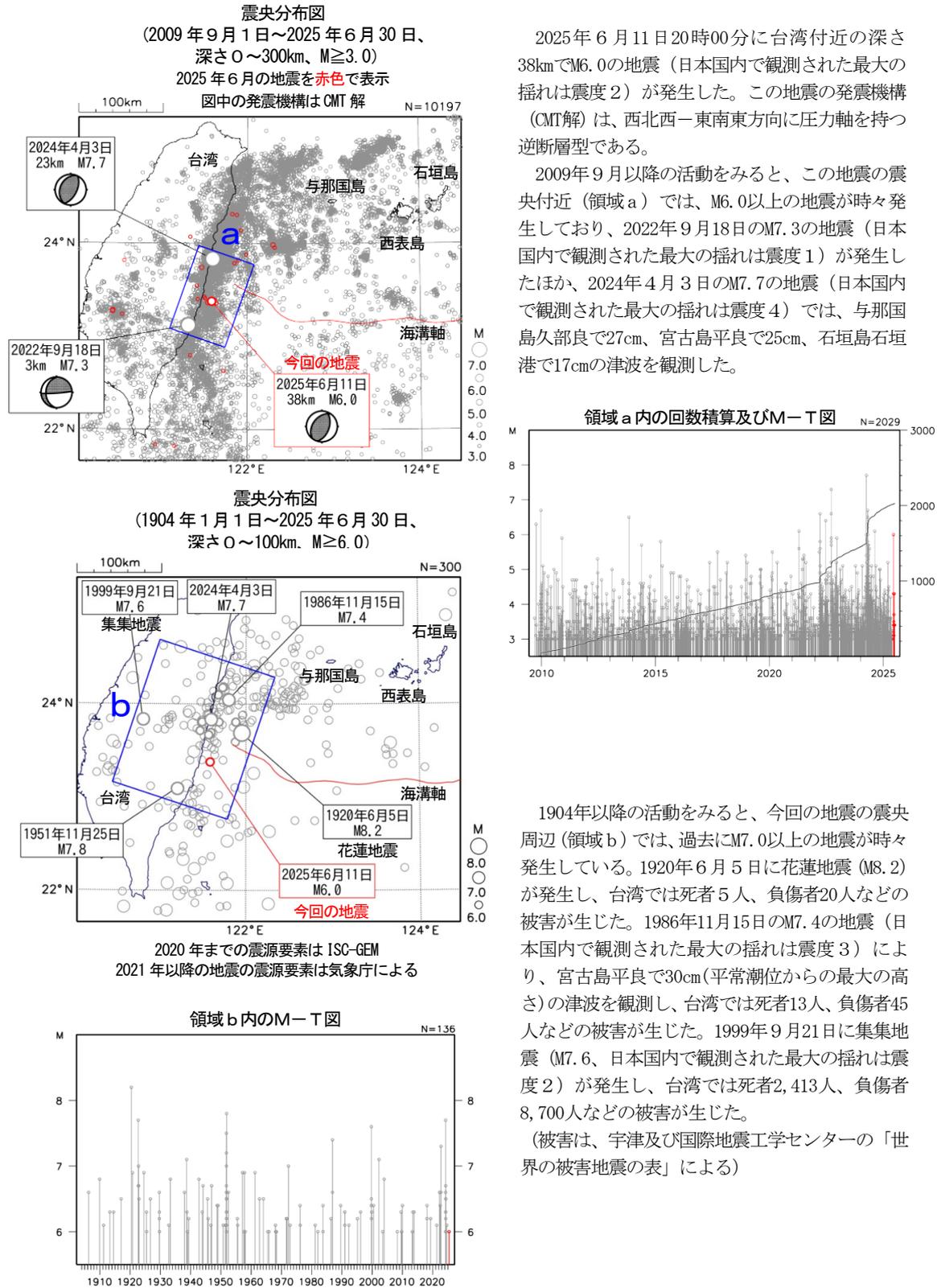
1904 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、過去に $M7.0$ 以上の地震が時々発生している。1920 年 6 月 5 日に花蓮地震 ($M8.2$) が発生し、台湾では死者 5 人、負傷者 20 人などの被害が生じた。1986 年 11 月 15 日の $M7.4$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 3）により、宮古島平良で 30cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測し、台湾では死者 13 人、負傷者 45 人などの被害が生じた。1999 年 9 月 21 日に集集地震 ($M7.6$ 、日本国内で観測された最大の揺れは震度 2) が発生し、台湾では死者 2,413 人、負傷者 8,700 人などの被害が生じた。

（被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。）



第 2 図 2025 年 5 月 5 日 台湾付近の地震
Fig. 2 The earthquake near Taiwan on May 5, 2025

6 月 11 日 台湾付近の地震



2025 年 6 月 11 日 20 時 00 分に台湾付近の深さ 38km で $M 6.0$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 2）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

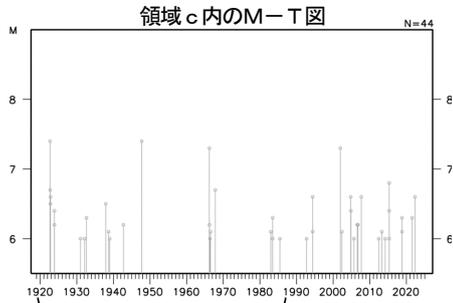
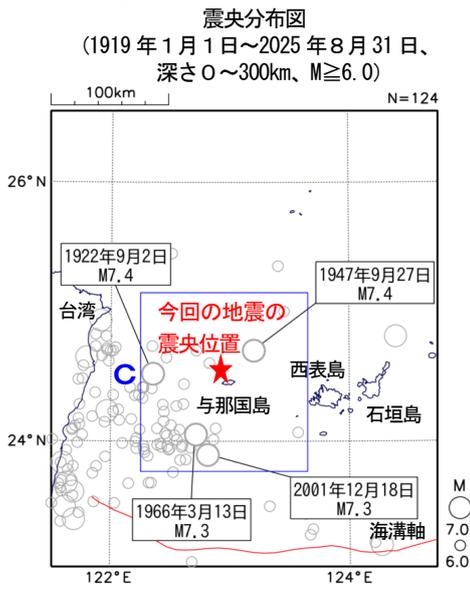
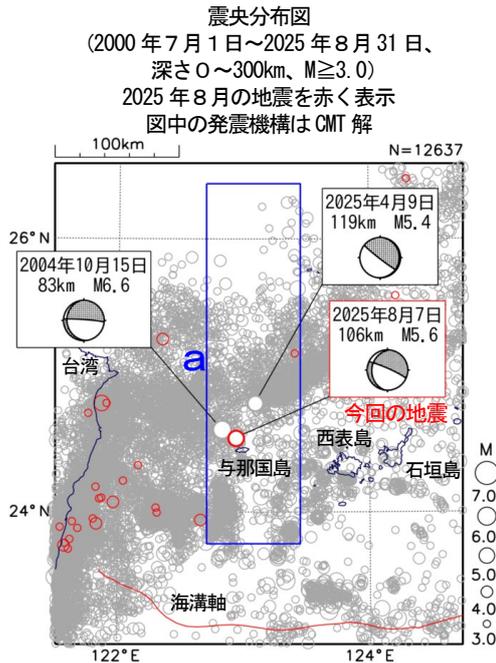
2009 年 9 月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域 a）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、2022 年 9 月 18 日の $M 7.3$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 1）が発生したほか、2024 年 4 月 3 日の $M 7.7$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 4）では、与那国島久部良で 27cm、宮古島平良で 25cm、石垣島石垣港で 17cm の津波を観測した。

1904 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、過去に $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。1920 年 6 月 5 日に花蓮地震 ($M 8.2$) が発生し、台湾では死者 5 人、負傷者 20 人などの被害が生じた。1986 年 11 月 15 日の $M 7.4$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度 3）により、宮古島平良で 30cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測し、台湾では死者 13 人、負傷者 45 人などの被害が生じた。1999 年 9 月 21 日に集集地震 ($M 7.6$ 、日本国内で観測された最大の揺れは震度 2）が発生し、台湾では死者 2,413 人、負傷者 8,700 人などの被害が生じた。

（被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による）

第 3 図 2025 年 6 月 11 日 台湾付近の地震
Fig. 3 The earthquake near Taiwan on June 11, 2025

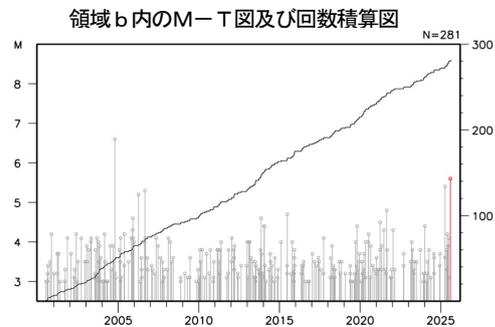
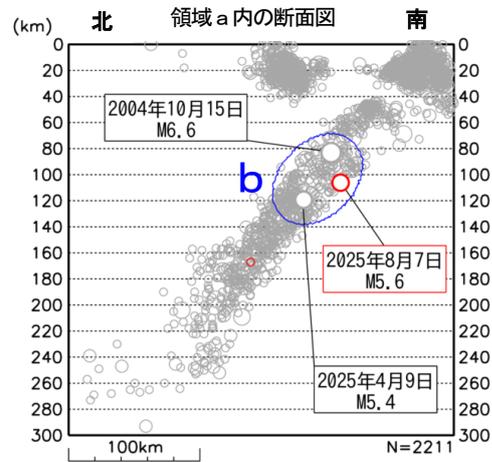
8 月 7 日 与那国島近海の地震



この期間は検知能力が低い

2025 年 8 月 7 日 16 時 45 分に与那国島近海の深さ 106km で M5.6 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT 解) は、北東-南西方向に張力軸を持つ型であった。

2000 年 7 月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域 b) では、2004 年 10 月 15 日に M6.6 の地震が発生し、与那国町で震度 5 弱を観測した。また、2025 年 4 月 9 日に M5.4 の地震が発生し、石垣市、竹富町 (西表島) で震度 3 を観測した。



1919 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、過去に $M7.0$ 以上の地震が時々発生している。1947 年 9 月 27 日に M7.4 の地震が発生し、死者 5 人の被害が生じた。また、1966 年 3 月 13 日の M7.3 の地震が発生し、死者 2 人 (台湾で死者 4 人) の被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

第 4 図 2025 年 8 月 7 日 与那国島近海の地震

Fig. 4 The earthquake near Yonagunijima Island on August 7, 2025